

# あたたか介護賞

(敬称略)

受賞者	活動
西村 昭美 (桜井市)	27年間の民生委員活動を活かし、住民が気軽に集えるサロンによるネットワークづくりを行うとともに、認知症の方や独居高齢者等の見守り活動をされています。
大柳生すこやか協議会 (奈良市)	サポート隊員14名で、高齢者や病院への通院困難な方を、それぞれの自家用車で希望する奈良市内の医療機関へ送迎される取り組みをされています。
音訳グループ草笛会 みんなの広場グループ (橿原市)	視覚障害者に、全国各地の行事、出来事などを、「みんなの広場」として1本のテープにまとめられ、月に一度、希望者に送付されており、音訳活動を通して、視覚障害者の情報交換に寄与されています。
葛城市ボランティア ふたば会 (葛城市)	一人暮らしの高齢者の方へ「まごころ弁当」の配食サービスを行いながら安否確認の見守り活動をされています。また、施設へ慰問される等、地域との交流活動もされています。
川平法を自分達で… 奈良教室 (大和郡山市)	在宅で脳卒中等の要介護者にリハビリする事による先々の介護の軽減や、研修会を通して、要介護者、介護者、支援者のネットワークづくりをされています。
暮らしの保健室 さくらい (桜井市)	巡回による医療・介護の相談窓口を開催されるとともに、介護講座等を開催し介護に関する啓発をされています。



# 奈良介護大賞 募集要項

～みんなのできるよ シアワセ介護～

## ●募集対象

奈良県内で、オリジナリティあふれる介護の工夫や、地域の人たちに介護のことを知ってもらったり、協力し合うことなどで、介護する側も介護される側もともに幸せに生活しているような活動を行っている個人の方や団体（事業所等）。

## ●主な応募の条件

次のうち、いずれかの活動を継続して行っていることとします。

- ①要介護者、介護者、支援者のネットワークづくりをしている、または、ネットワークの発展のための活動を行っている。
- ②社会資源などとうまく連携しながら介護の負担を軽減するような活動や、要介護者の生活の質を高める活動や介護者の支援活動を行っている。
- ③介護技術を工夫して介護の質を高めている、介護を支えるユニークな取組をしている。
- ④介護のイメージ（大変である等）を変えるような取組をしており、介護に携わる人の支援をする活動をしている。
- ⑤介護について地域住民で活動しているもしくは、地域で介護を考える取組をしている。

## 応募方法

所定の推薦書に必要事項を記入し、活動の内容がわかる資料（プロフィール、活動内容、エピソードなどがわかる資料等）とともに、下記の応募先へ郵便、ファックスでお送りください。  
自薦・他薦を問いません。

## 表彰・発表

2016年11月5日（土）「なら介護の日 2016」で表彰式を行います。

## 応募締め切り

2016年9月30日（金） 必着

## 賞

- 奈良介護大賞 若干名（団体） 賞状・副賞
- あたたか介護賞 若干名（団体） 賞状・副賞

## その他

受賞された団体の多くが、森田記念福祉財団の助成金を受けておられます。



## 選考委員

学識経験者・社会福祉事業の実施に関係のある者・社会福祉関係団体の代表者・関係行政機関の職員

ご応募・お問い合わせ先

奈良介護の日実行委員会事務局 奈良介護大賞担当

〒630-8501 奈良市登大路町30 奈良県 健康福祉部 地域福祉課内  
TEL.0742-27-8503(ダイヤルイン) FAX.0742-22-5709